

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター

東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (4月17日までのデータ分析：要点)

【直近の繁華街滞留人口の状況】

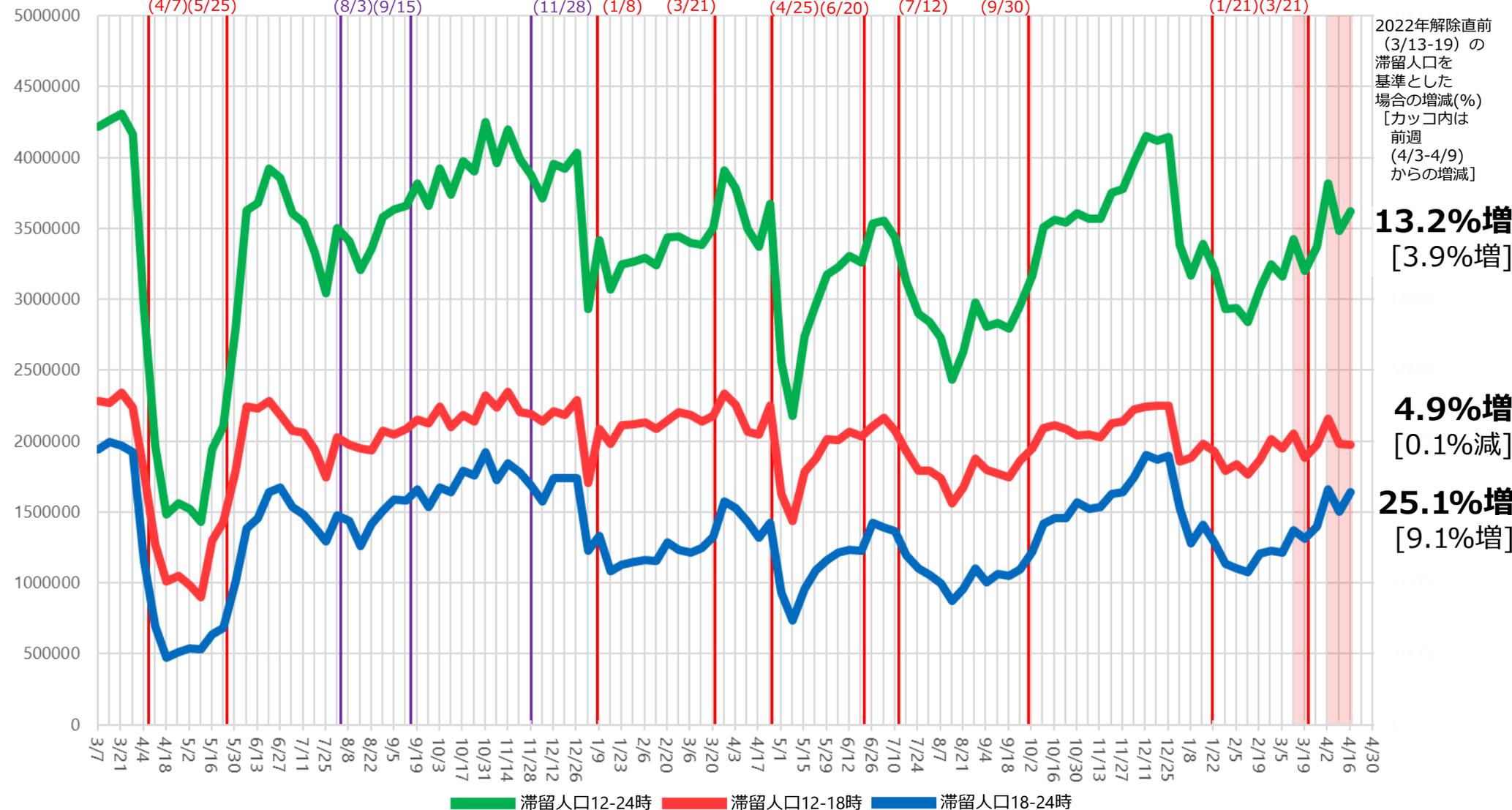
- 夜間滞留人口：夜間滞留人口（18-24時）は、新規感染者数が再び減少しはじめたことにともない、直近1週間で増加（前週比：9.1%増）。前回重点措置中の平均水準に比べ33.8%高い水準で推移。
- 昼間滞留人口：直近1週間では横ばいで推移（前週比：0.1%減）。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：深夜帯の若年層の滞留人口が減少する一方で、中高年層の滞留人口増加が目立っている。高齢者層の深夜帯滞留人口は前週よりほぼ横ばい。

【非抗体保持者に限定した夜間滞留人口の試算】

- ブースター接種の進展と自然感染による抗体獲得者の増加により、非抗体保持者に限定した夜間滞留人口はさらに減少している。

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移：東京（2020年3月7日～2022年4月16日）

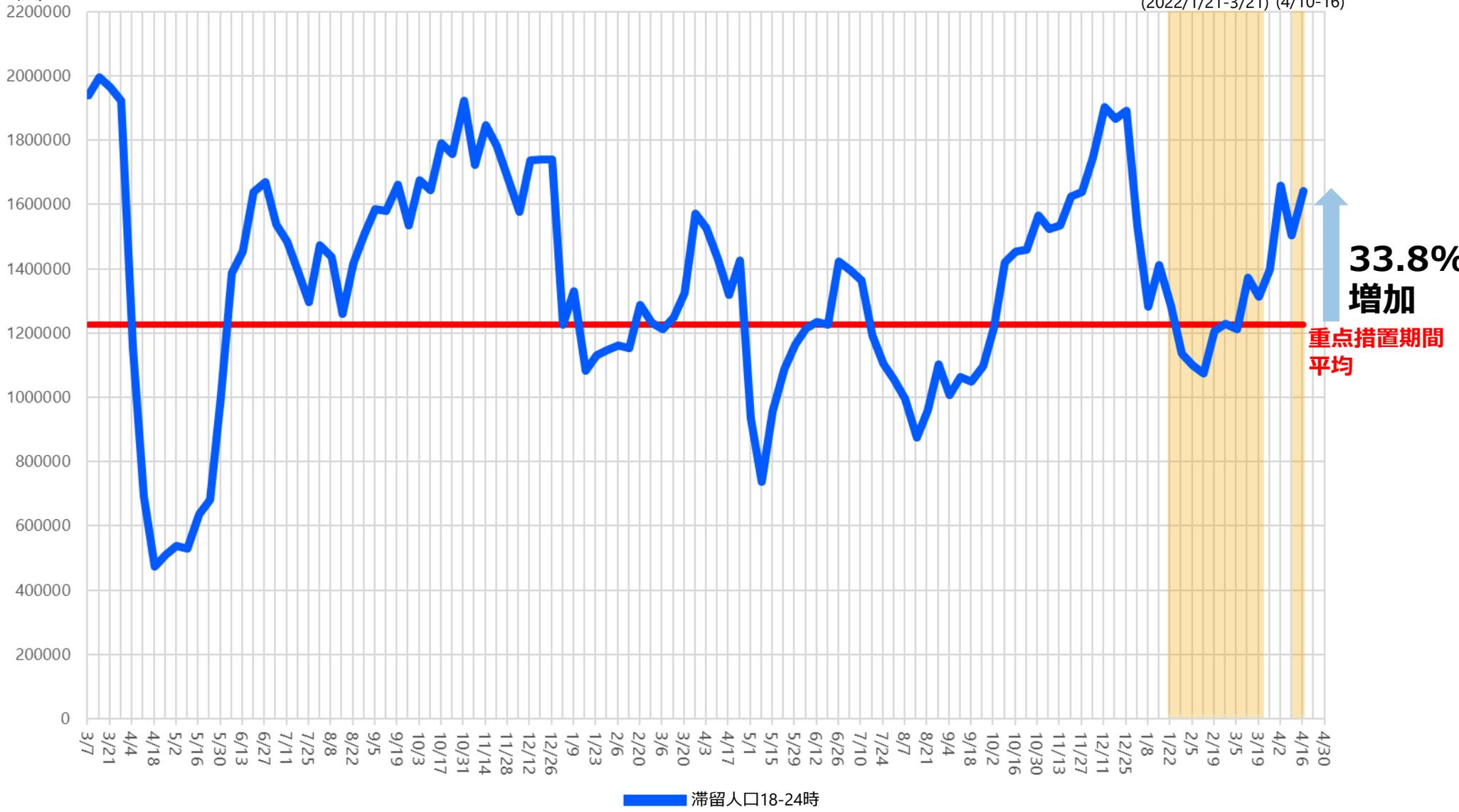
繁華街
滞留
人口
(人)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

重点措置期間中の夜間滞留人口（18-24時） 平均水準との比較

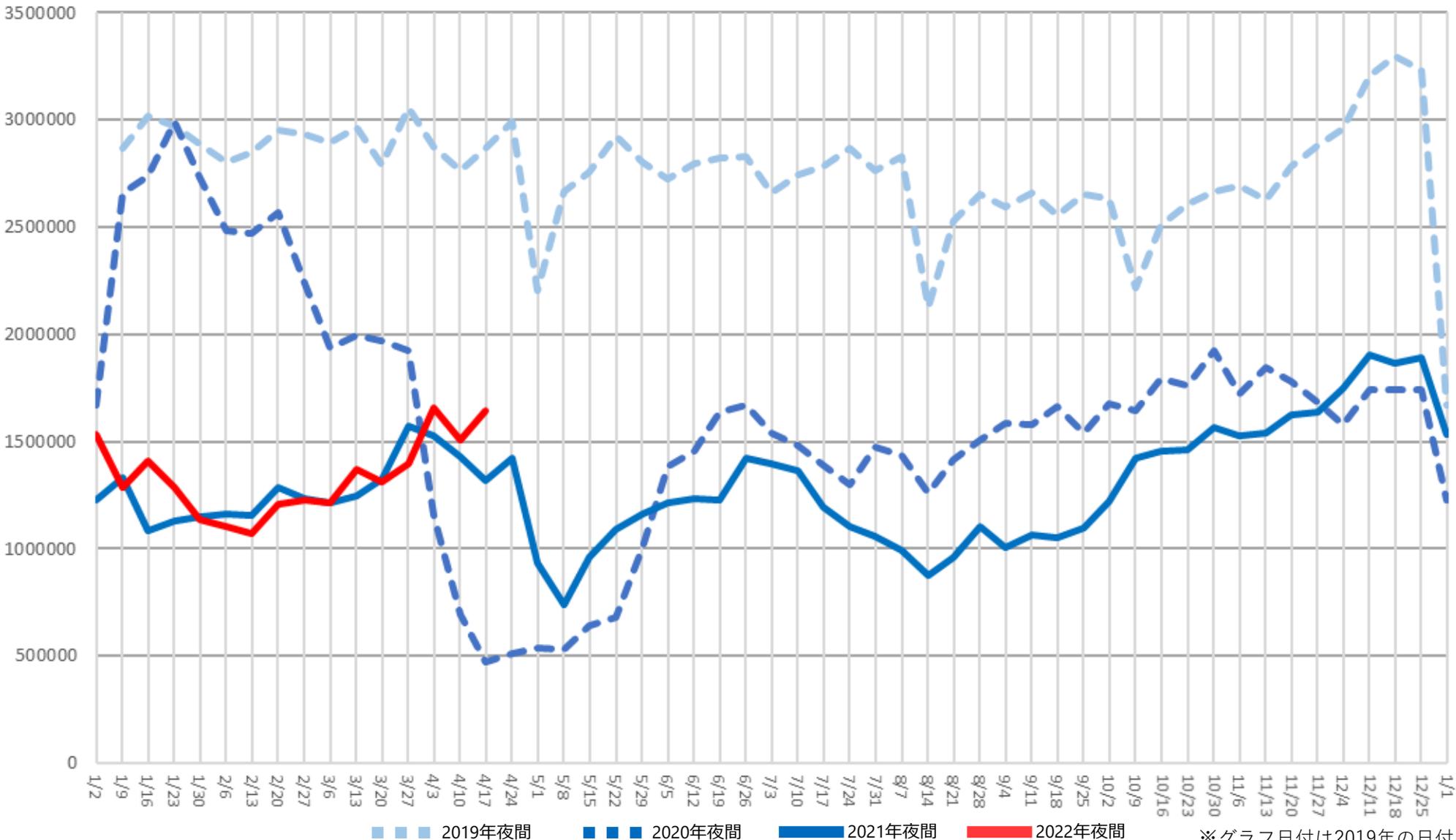
繁華街
滞留
人口
(人)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

繁華街夜間滞留人口（18-24時）東京：2019年以降の推移（2019年1月6日～2022年4月16日）

繁華街
滞留人口
(人)



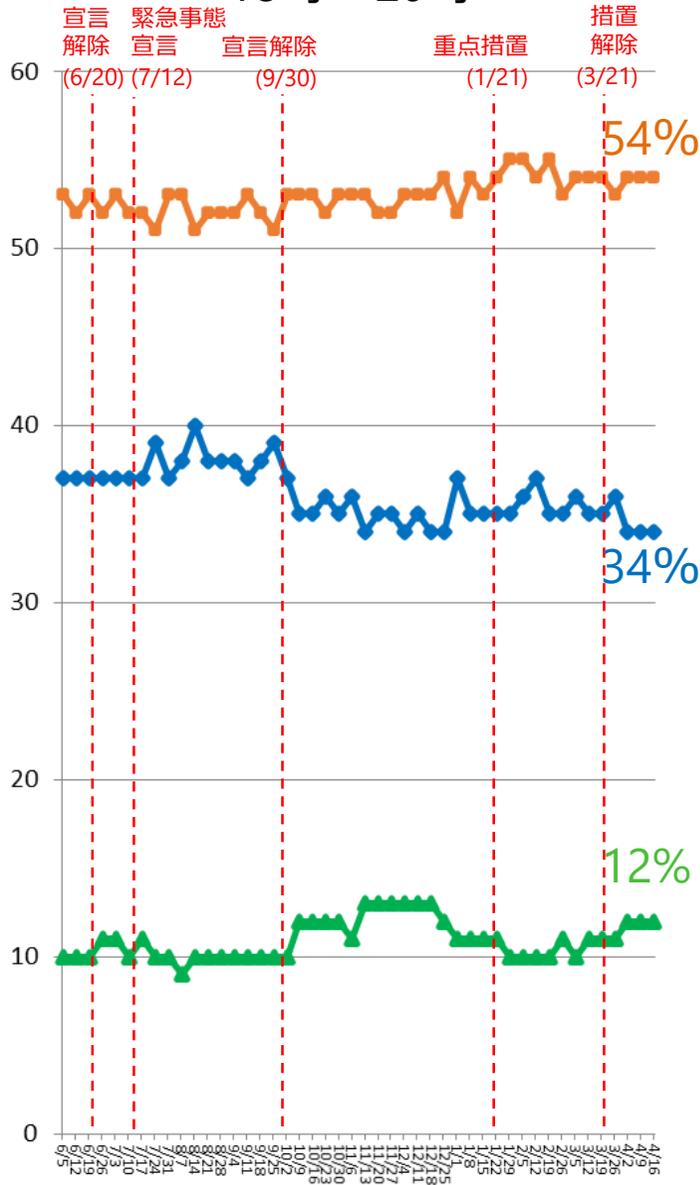
※グラフ日付は2019年の日付

※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

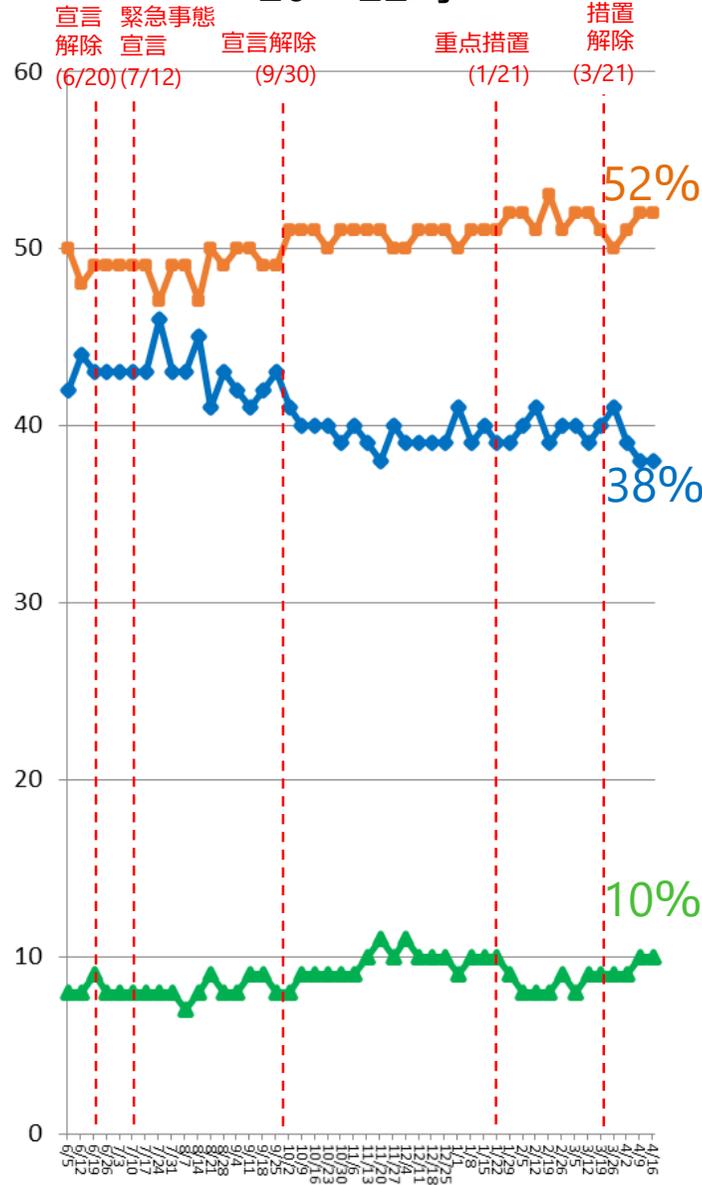
LocationMind xPop © LocationMind Inc.

都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～2022年4月16日）

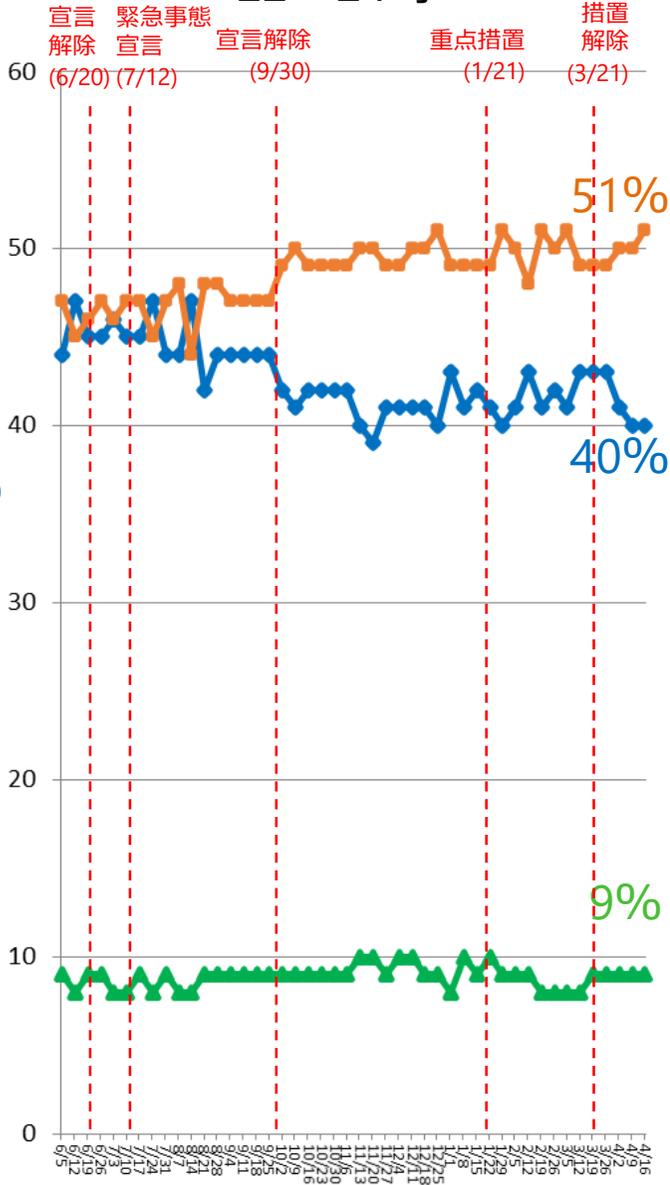
18時～20時



20～22時



22～24時



年齢別夜間滞留人口推移 (22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年4月16日)

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街
夜間滞留
人口 (人)

3府県都
重点重点
都解除 措置措置
(3/21) (4/5)(4/12) (4/25)

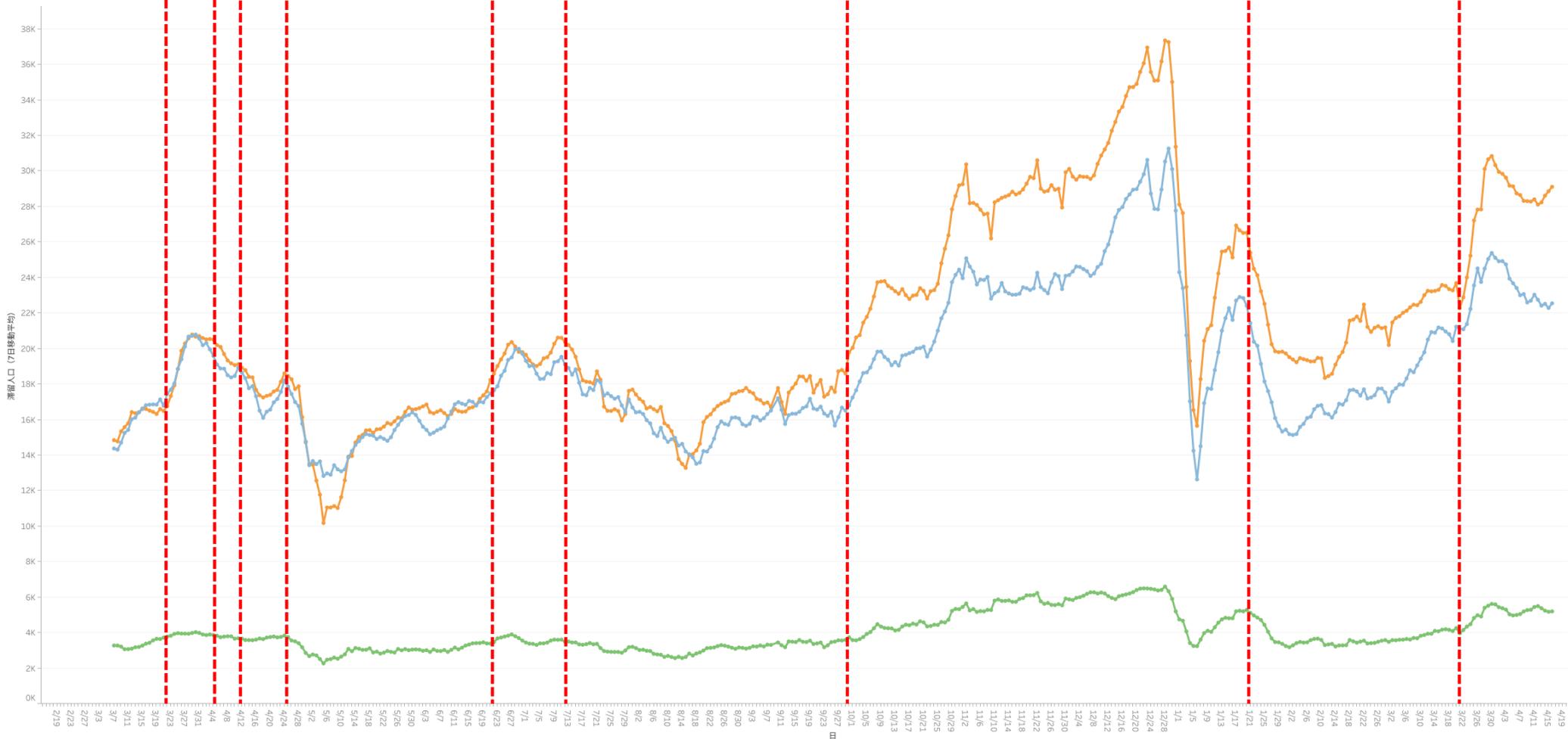
重点
措置
(6/21)

緊急
事態
宣言
(7/12)

緊急事態
宣言解除
(9/30)

重点
措置
(1/21)

重点
措置解除
(3/21)

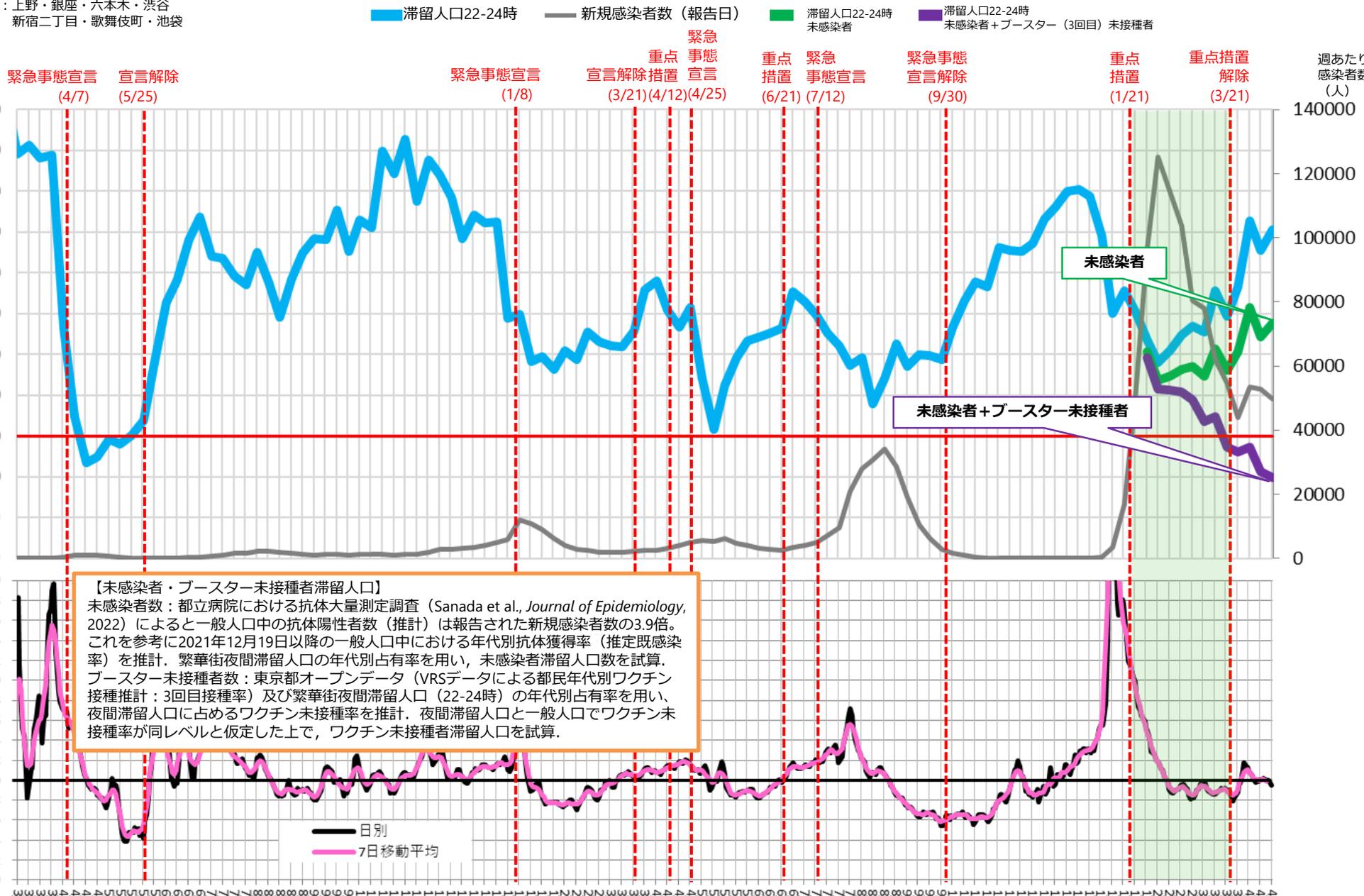


15～39歳 40～64歳 65歳以上

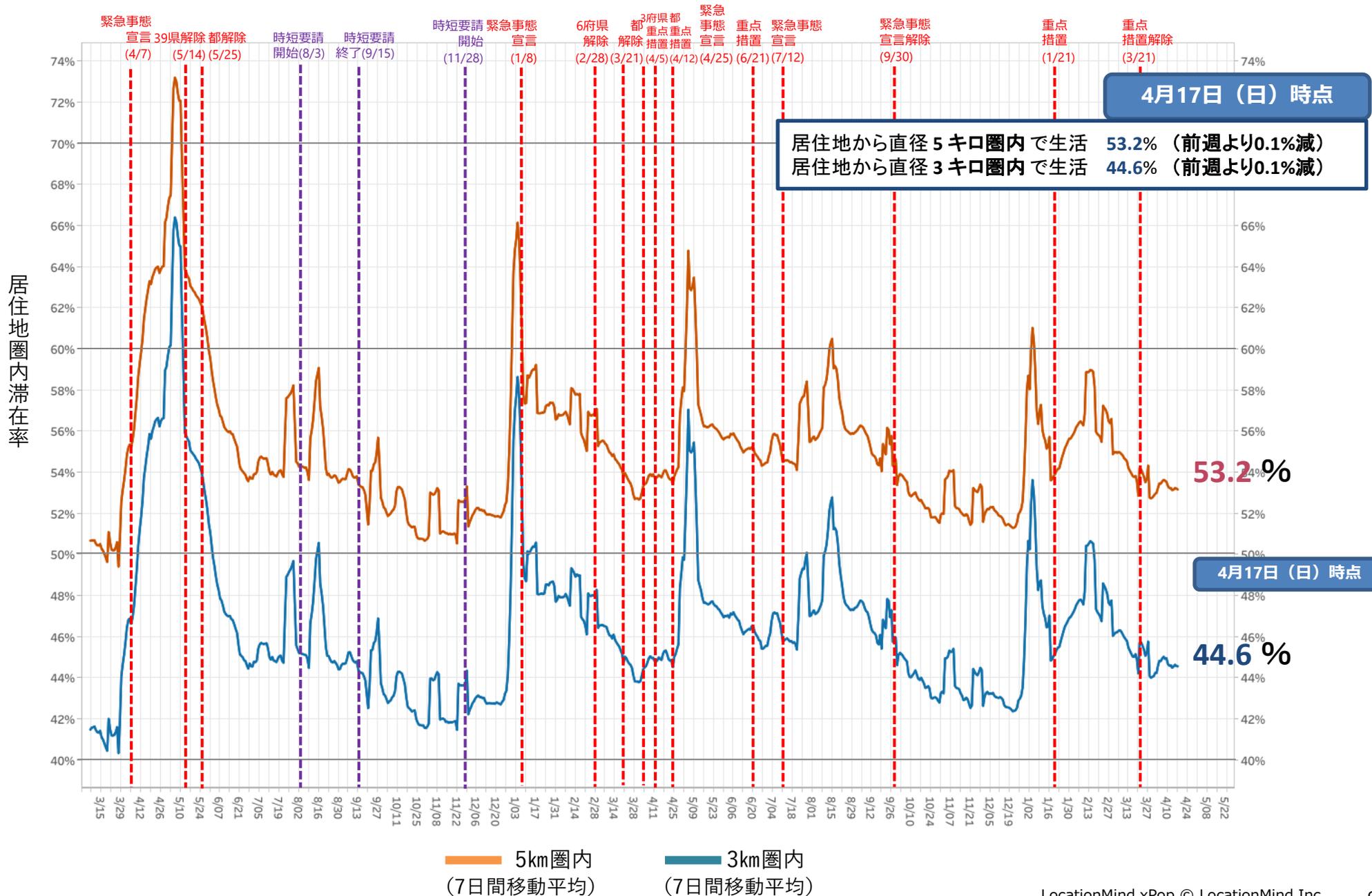
主要繁華街夜間滞留人口（実効滞留人口）の推計：東京（2020年3月1日～2022年4月16日）

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街
夜間滞留
人口（人）

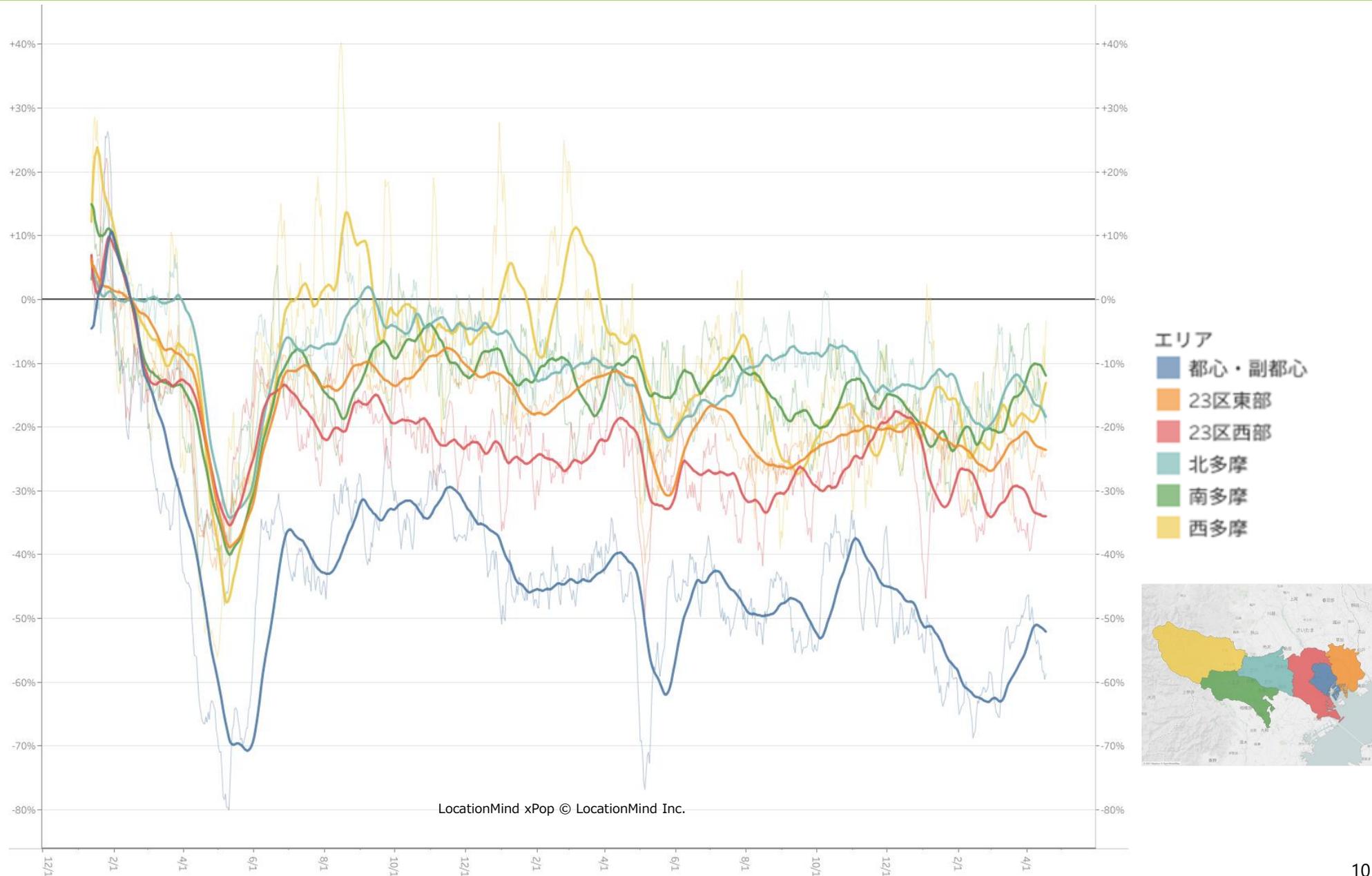


ステイホーム指標（2020年3月1日～2022年4月17日）：東京都内全域



都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.4.17：10-19時（モニタリング対象28施設）



ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

移動・滞留したデータを抽出 ※

- ハイリスクな時間帯の滞留人口量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- LocationMind ⇒ 都医学研

- 夜間滞留人口データとその後の

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021